三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第67号　平市六丁目三和新報社発行㊟472
支社・支局―東京支局・湯本支社　7月22日　（1カ月50円）
支社・内郷支社・小名浜支社
（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

人の往来

◇佐久間武善氏（県教委石城出張所長）高杉清寿氏（同主事）は学校視察のため廿二日上遠野に出張
◇薬谷伸六郎氏（県教委石城出張所主事）は浜プロック教員認定講習会出席のため廿二日富岡に出張
◇星正明氏（仙台国税局鑑定官）は石城酒造会社で、酒の「のみ切り」の実施指導のため廿三日来平
◇戸田政記氏（平市役所税務課員）ら吏員十二名は二十四日から若松市でひらく県下五市親善野球大会に出場のため二十三日出発
◇伊藤秀吉氏（平市助役）は二十三日競輪場外視察のため出福
佐藤勝海氏（第一小校長）は病気のため磐城共立病院加嶽中

改装して
廣く明るくなりました
マルトモ書籍部
電124・342

県下衛生協議会

県下市部衛生主務者協議会は二十三、四日の両日午後一時から平市役所委員会室で開く

盗難これで四回目！
宿直員のいない市役所
職組近く緊急総会

昨報―現金をねらって平市役所にドロボーが入り陛下の庶務課を手はじめに片つぱしから各課の机を荒した事件が廿一日発生した、事件としては何も盗まれていないので大したことはないが事件の報告を電話で同日朝七時十分小使小松崎さんからうけた責任者の伊藤秀吉助役は「あゝそうかそれは根本収入役をよんで指示を仰いでくれ、警察には君から報告してくれ」とネボケ声で答え役所には何の連絡もせず顔も出さずに競輪の従業員慰安を理由に秘書課を連れて久の浜海岸に役所の車で行ってしまった、伊藤助役の無責任な行動に対し市職組では近く緊急臨時総会を開き昨年から要求している宿直制について協議し伊藤助役に対して早急実施を断乎申入れる強硬方針をとることになつた、事件のあつた廿一日の朝何も知らずに出勤した吏員はビツクリしたまゝ警察の調べがすむまでは机に手をつけることもできず一時は事務が混乱し用がたせずに帰つた市民もあるという　同所が荒されたのは昨年事件があつたさい職組では宿直制がないのでならわれるのだと伊藤助役に宿直制の実施も要求したが「予算がない」という理由でハネつけられている、しかし所員の中には全国で四度目であり、昨年事件も役所だけであろうとごうごうたる非難の声もあり伊藤助役の無いのは平市役所だけであろうとごうごうたる非難の声もあり伊藤助役が競輪の従業員慰安に縁もユカリもない秘書課や女子吏員まで同道されたことについても不満の声もありました廿五日若松市で開かれる五市親善野球大会に応援団員として廿八名（うち女子職員十三名）が土曜日の午前中勤務して応援に行くと申し出たところ伊藤助役は「忙しいのだから君たちがそんなに行く必要はない」といちいちペンで人名をピツクアツプしたという、職組側が吏員の明朗化のため努力してもいつも助役のところでオカシくこわされてしまうので今ではヤツテも無駄だと諦めて吏員に辞退を申し出てわずかに七、八名になつてしまつたというるものがいない現状なので何んとかできないものだらうかと全吏員が嘆いている

ムスメ白浪更生
警察と学校の協力で

警察と学校の協力で悪のどろ沼に落ち一年間も長期欠席していた少女を改心させ学校に通学させるようなつた佳話がある
去る十日内郷署に捕つた少女窃盗団の主犯だつた中学二年某女（一三）で警察の保護から離れてからすでに五回も窃盗を働き内郷市白水阿弥陀堂でにたきしていたところを同署服部刑事が発見「このまゝにしておいては未おそろしい女白浪になる」とさつそく学校と家庭に連絡してよく説諭したのが功を奏したものでその後は毎日学校に来るようになつたので学校でも喜びこの夏休み中はとくに担任教師をつけて充分な校外指導すると三森校長も語つている、

会期なお延長
議場さながら討論會

湯本臨時市会

常磐市の臨時市会第二日目は二十一日午後一時から開き二十日ゴタスタしてまとまらぬ市税率一部改正案を上提、協議会に移して審議したが六月五日の議会で決議された税率は違法であると独断的見解からまだ課税しないでいる矢吹市長の独裁に対する人身攻撃その他多方面にわたる市長のワンマン的なやり方がとり上げられ弁明せよ、陳謝せよなどと激しい声も出たが結局低額所得者と高額所得者の課税率がアンバランスだということをめぐり議論沸騰し討論会のような様相を呈し紛乱を重ねたので一たん休議、議会運営委員会で議会の収拾策につき協議した結果各常任委員会から代表一名を選ひ拡大運営委を開き会期を再び二十四日まで三日間延長することなきめ午後五時四七分散会した

夏季手当
常磐労組スト突入か
會社側八千円回答

夏季手当一万六千円を要求した常磐炭砿労組（組合員二、二八七名）では十七日の会社側回答六千円を不満として二十日スト権確定全山投票を行つた結果、賛成六千五百九十七、反対二千百七十四票でスト権確認、二十一日午後一時から会社側は八千円を提示したので物分れとなり二十三日午後一時から最後交渉を行うことになつたが妥結しない場合のスト突入はさけられないものとみられている

ベコ盗まる

村鋼代農業鈴木忠吉さんは自宅わきにつないでおいたメス牛一頭五萬一千円相当を盗まれたと平署に届出た

ノコギリで傷害

廿一日午後十時ごろ好間村椎木平小田炭砿雑役夫駒木作男（三九）は同炭砿第一坑外機械詰所前で同炭砿労務係長阿部力衛さん（四五）に「俺の賃金はやすすぎる」といんねんをつけ持つていた鋸で頭部を切りつけ全治一週間の裂傷を負せたので傷害現行犯で平署に逮捕された

電線ドロ捕わる

平署では廿一日午前十時ごろ小川村生れ住居不定無職窃盗前科一犯荻野照男（三二）を窃盗容疑で逮捕した
先月二十日午後十一時ごろ赤井村赤井炭砿電気工場に侵入しケーブル四百匁二千円相当を好間村の古物商に売つた疑い、

ヤミ米

平鉄道公安室では廿一日午後四時井七分平着常磐線上り二〇二、同十時着上り急行二〇六の両列車を急襲し無主米廿六俵を押収した

俳句会

常磐市湯本俳句研究会は八月十三日午後六時半から公民館にひらき近作を持寄り鑑賞批評を行う

古河七千七百五十円で妥結

夏季手当一万四千百円を要求して交渉中だつた炭労傘下の古河好間炭砿では二十一日午後十時ころ七千七百五十円で妥結

警察署視察

県会総務委員会天野光晴委員長ら来平か委員は二十七、八日の両日に わたつて石城郡内の警察署を視察したのち石城地方事務所で町村合併の状況について調査する

湯本三小上棟式

常磐市湯本三小の上棟式は二十六日午後三時から建築現場で行う、同校は二十二学級で工費二千百八十万円で去る四月下旬着工したもので建坪は七百七十二坪

オヤジをなぐる
飲んで帰つて小言をいわれ

二十一日夜十時ごろ草野村泉崎農業猪狩長兵衛さん（六七）の長男貞一（三八）は泥酔して帰宅したので長兵衛さんが「この凶作に酒をのんでいる奴がいるか」と親子ケンカとなり貞一はそばにおいてあつた鉄びんで長兵衛さんの頭部をなぐりつけ全治一週間の裂傷を負わせ傷害現行犯で平署へ

私財で文化運動
湯本百両のおやじさん

〝文化運動のためわざわざ来演有難とうございます〟と自家用の宣伝カーを無料サービスしたうえ自らのりこんで市内のすみずみまで巡回して宣伝したほか来演者五十名にそばをふるまつたきとくな人があり話題をよんでいる、
話題の人は常磐市湯本三函当両店主青柳隆司さん（五三）で廿一日午後七時から湯本公民館で行つた青年文化協会主催のコーラス会にのような文化運動は市民全部が協力すべきであると進んで宣伝に協力し会終了後は来演した福島の年徒さん五十名にそばをご馳走したというもの、また青柳さんは去る六月行われた日大芸術祭アポロ会の来演の際も二週間にわたつて宣伝カーを無料で提供した、その上謝礼金は行事部に寄附するなど数々の美挙があり市民の感謝の的になつている

ヒロポン摘発
副産物に日本刀一ふり

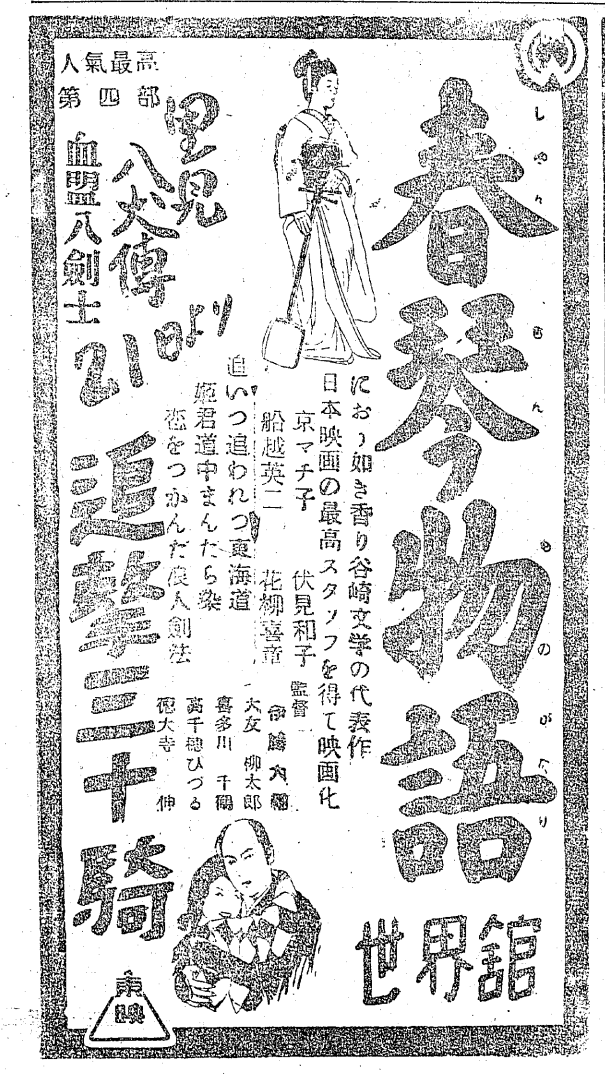
平署では二十三日午前六時を期して四倉七カ所小名浜五カ所、湯本二カ所、平市一カ所計十五カ所のヒロポンの摘発を行つたところ五CC七十三本のほか副産物として日本刀一振を押収一覚せい剤遵反現行犯として四倉町下仁井田無職八巻秀重（三〇）同町本町農業西研治（四五）平市古鍛冶町無職相沢フミ子（三四）常磐市湯本三函米川武（三五）の四名を覚せい剤遵反現行犯で逮捕した

子供祭

好間村主催の福大巡回子供祭は二十二日午後四時から同村小館古河会館で紙芝居、童話などを行つた

納涼演芸会

常磐市湯本一中PTA会主催の納涼演芸の夕は二十七日午後一時から同六時からの二回にわたり公民館ホールで行う



暑中御伺申上げます
湯本温泉
三和惣
電（常磐）二三三番

日本一のメーカー
最新型ニューヨーク式
明日開店
午後五時開場
三田小路　平パチンコ

日焼けした額、ひきしまつた唇、決断と勇気をひそめた太い眉は県議政壇上で常に反対派をしてうなしめた斗士の風ぼうをしのばせている、田畑氏は東大法科を出るとまもなく戦争にかりだされ終戦まで軍隊生活をつづけてきたが終戦とともに郷里の勿来町大日本炭砿勿来砿に入社し労務課に籍をおきながら労働運動に力を注ぎ常炭連と合併するまでは日本鉱山労働組合副会長として或は昭和二十二年以来社会党県会議員として県議随一の迫力ある豪然たる理論と雄弁で常磐地方労組の代表として労働者間に絶体の信頼をかち得ていた、一見戦車の如き田畑氏には、やがて代議士にという期待がかけられていたが二十八年四月の総選挙には地方選出参議院議員候補として出馬、底つきぬ精力と透徹した才気あふれる若い政治家への期待が県下労働者農民の絶大な支持をうけ実を結んで見事栄冠を射とめたがそのかげには至極円満な家庭を守る愛妻なつえさんがあれば参議院議員としての会長として又参議院議員としての彼の真価は一つは危機に立つている炭砿労働者の将来と一つは参議院議員として国民大衆が心から望むもののためにどの程度働きうるかということにかゝつているといえるだろう、労働者たちにいわゆる戦後型の斗士としてパツと咲きパツと散ることなく労働者の一つの指標としてたゆまぬ研鑽を積み重ねることを願つている、みがきがかた一つで今後の彼に約束される将来は広大である

いまの人

29

田畑金光論

参議院議員

中小商工業者に福音

国民金融公庫支所

平、月末までに誘置実現か

現在常磐地区に一億一千萬円の融資額を持ち中小商工業者の援助的立場にある国民金融公庫の支所を平市に設置しようという動きがあり平商工会議所と平市役所の共同で今月末までに具体的運動方法を決めることになつた、この公庫は普通、特別小口、恩給担保の三貸付業務を行つているが、支所がないために融資をうけるのに協力会をつくり、更に信用金庫が代理店になつて貸付けているが、その貸付金はわざわざ福島支所まで受け取りに行かねはならない不便さがあるわけだ、それで業者たちは独立した支所設置を以前から要望していたもので、渋通り全般にわたつての業務地域をもつ支所の設置運動がおこつたもので、これは平商工会議所常議員会でも一致した意見だつた、もしこれが実現すれば、常磐地区を中心とした浜通りの中小商工業者にとつて強力な援助機関が出来上るわけでこの運動は期待される

関場市商工課長談「金融公庫の支所を地元に設置することは商工業者の今後の繁栄のキイポイントにもなるわけだ、地元に支所があればわざわざ福島まで出張して渋滞を受け、それから融資されるという重複した手数がはぶける、これは月末までに具体化したいと考えている

鹿島小組合立に

常磐市会で決まる

常磐市教育委員会では鹿島二部落の児童百二十九名を一学期だけ磐城市に依託することになつてケリがついたがこんどは修学旅行補助金問題で常磐市では補助する、磐城市では補助しないとモメ二十日の臨時市会で磐城市も補助するよう同意をもとめるとともにこんどは鹿島小学校を磐城、常磐の組合立にすることに決め近く磐城市に申入れることになつた

失業保険金

支払い過剰

デフレ経済からあいついで倒産してゆく事業所から締めだされた失業者で平職安所の失業保険支払い額は月ごとに百万円以上も多くなり六月には前月よりも百三十一万円にのぼり、一千三百二十四万円となつた、これに対し保険料の納入は管内七百の事業所のうち九十%が滞納特に中、小工場よりも大工場が悪いので注目されておりこんどこのまゝの状態が続くものなら保険支払が赤字となるので同所では三ケ月以上滞納している事業所には離職票を渡さない強硬態度をとつている

商店界

岡萬で店頭改装

平市で唯一軒の万年筆専門店の岡万年筆店では店頭改装中

丸恵の既製服

平市中央通り丸恵洋服店の既製服は定評がある、戦前は注文服にくらべ既製品はお粗末なものだつたが最近は注文服同様安心して着られる、メーカー品を豊富に取揃え平は流石立派なもので相馬どころの人の悪さではない、丑の日にはせめて貧乏人のゼイタクと牛肉を某店（特に名を秘す）で買つた、ところが丑の日は売残り品のクラ払いとは思いたくないしまた肉の一番おいしいところを食べさせてくれる良心的なサービス精神の現れだと思うのだが、たしかに古い肉でチヨツとブーンとくるのであるおどろきました、イヤハヤと思いました、良い店だと思つていましたので裏切られた感じがしました、もうこの店では買いたくなくなつた、こうしたやりロにはどうしたらよいのか考えさせられた

（新田町、不自由生）

裏切られた丑の日

相馬の商人も人が悪いと思つたが

詩人三野混沌について

菅田甫

芸文

詩が戦前のモダニズムの形態を抵抗というかたちで打ち出してきている現在、それさえも変質を余儀なくされているとしたら、三野混沌の場合、土と同質にならざるを得まい。いや本質的に土そのものであろう、だから、今日的詩などという薄つぺなものではない。彼の土質は、いつさいの普渉と恥と「毛もくちやな長屋」で凸凹している。したがつて「詩は観念で作られるものではない、言葉で作れるのだ」といふマラルメの言葉を想起するとき、三野混沌の言葉のでこぼこがいかにリアリテを持つたものであるかということが思ひ知らされる。片面、農夫としての彼の〝ぼくとつさ〟は、人間的には非常に親しまれている。あの始終衣服に泥をつけている無法さは愚ひなしか宮沢賢治の「農村を明るくいきいきとする源動力」みたいなものを感じさせる。

電誘導

桔梗の花　ただ一輪
ヤブから畑から出て来たら
紫の心臓に見え
こつちを向いてそつちを向き
争ないヤマヤブの色
そつちに向けて開け
朝げにキウリの雪を一緒に食う
耳をあてて静なんで
静な紫、桔梗の色だ
秋先のヤブはら
　静寵誘導現象
昼にもまつ裸でキウリ食い
もぎつてきたキウリと
三野混沌は理屈を言はない。しかしよく自分の悪口雑言をいう「いつたい　お前はどうしたというふのだ」と。寄つてたかつて彼をいぢめたとて、何にもならぬ。べた惚れするよりほかになくなつてしまう。そんな詩が彼の詩だ。彼は生来少しひがんだところがあつたのではないかと憶測したが、それだから田舎に引きこもつたなどと私は言はない。「ひがみをもつ農夫だちに」という詩がある

今朝は早くから巣を求めてきた二羽のツバメが　お前の家の軒場　お前の家の頭に巣を求めた　その木皮のボロの軒場に　ボロのさがる軒場　額に　細長い羽をぷらぷらといかいもやわらかにたれて　さがろうとしていた　弱い雨の朝の軒場で
丘ののぼり口　ムギたつ　丘ののぼり口
三野混沌の「ひがみ」は農夫の生理にまでよくくい入つて、痛んでいる。長年の疲の風化が、農夫を郷里を捨て得ない真の詩人としてその影を見すして永劫の言葉だけを、われわれに響かせるのであろうか。しんじつ嘘みしめ、嘘みしめて、しんじつ私は思うことがある。春鳥を内心に入れた彼が、凡らくはあらゆる迫害にも耐え、えいえいとしてある農夫、好間の山の小屋で、そのあたりの気配いよいよ澄み「鼻押しつけた泥のお前かいてヘドシ瀞霧に濡れ　葉鑒の間の白鬱形の雲の衆」
「ううう　うわああ　うわああ
と　牝牛は呼ぶ（カンプライモの花と牝牛）
また私の憶測でないとすれば三野混沌かへつて今も若々しい。

（詩人）

書籍と文房具　ヤマニ書房　平駅前　電七七七

眼鏡専門　レフラクトメーター完備　玉屋　平市二丁目　電910

パンは東京堂　平サイッチ小路　電一一〇八

ニセト温泉　北京亭まつ本　電一四五

E里　社交ダンス　平6

カバンのデパート　平駅前　ヨシタ

パンは開花亭　平市五丁目　電三四二

平市田町銀座ウラ　鈴すし　電一二九

旅館　鈴屋　平市四丁目　電一四四　小野屋薬局裏

銀座店　鄰は　スタタ　二丁目店

技術の店　時計は大平　湯本

時計・ラジオ　レコードの店　時計修理　金光堂　平市五丁目電195

暑さも……
梅雨も……
絶対安心
お手頃な小型平餅
一箇10円を発賣
銘菓　平餅　御菓子司　TEL 206　松月堂

麗人の　グッドサービス　女性高給募集　キャバレー　フラフー　平TEL.4

西落れた柄　センスある柄　平　銀座　マルエ　TEL 265

☆心よい味と香りの店☆　喫茶　キリン生ビール　アイスクリーム　レストラン　洋食　ビヤホール　平市三函小路　電三八ル

銘菓　八日堂　桃の井　平市一丁目　金沢屋　電327

ハリウッドチェーン　茨城県指定　平駅前　ハリウッド美容室　富山ツル　平三幸階上　TEL 1327